

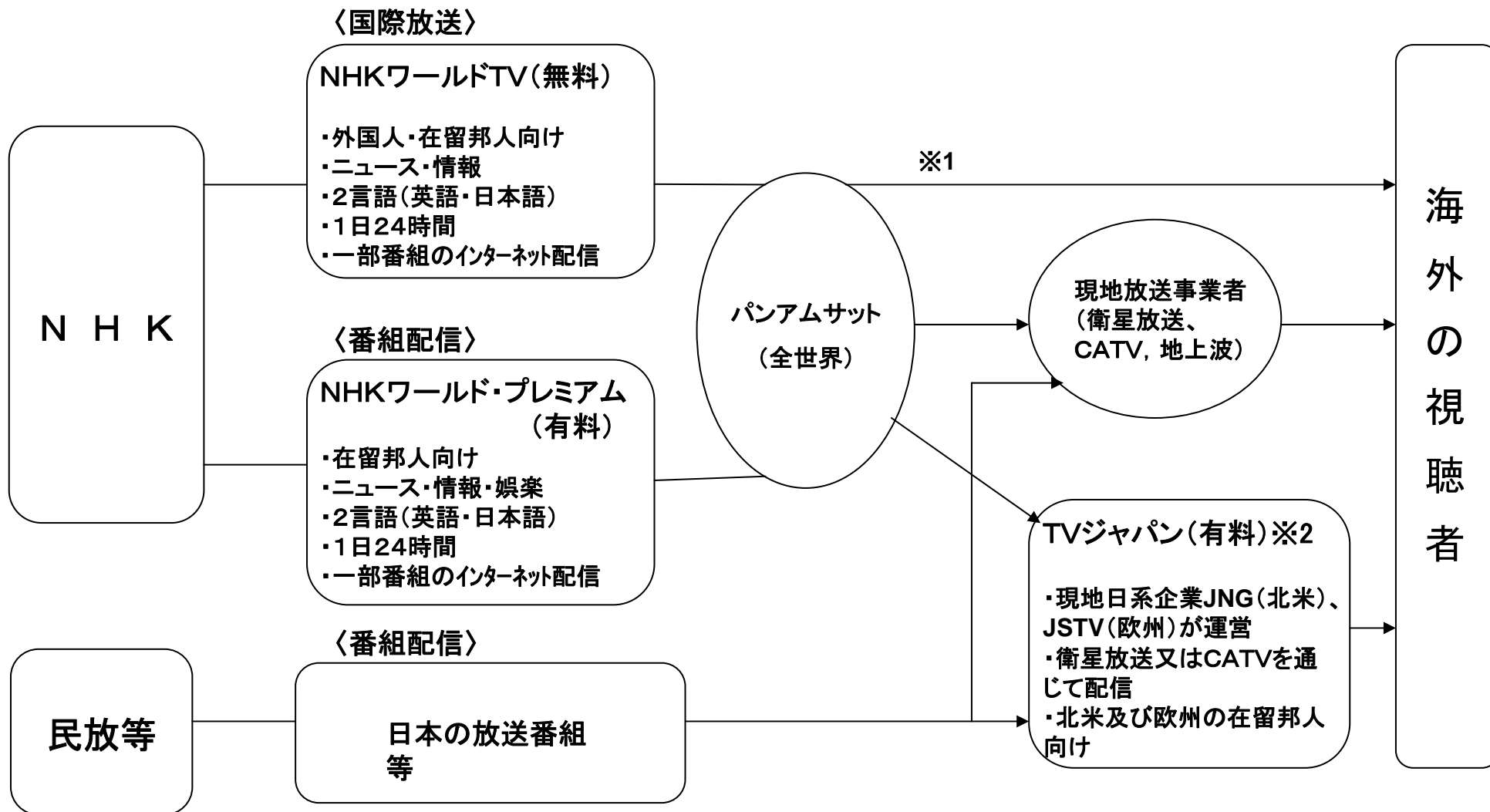
映像による対外発信の現状

平成18年9月4日
総務省情報通信政策局

目次

1 映像国際放送等の現状	1
2 国際放送等の主な番組	2
3 テレビ・ジャパンの概要	3
4 インターネットによる対外情報発信の取組例	4

1 映像国際放送等の現状



※1 ワールドTVは直接受信も可能であるが、受信施設を設置する必要がある(2.5~6mのパラボラ・アンテナ及びチューナー)

※2 ワールドTVの部分(北米6時間、欧州6.5時間)はスクランブルがかけられておらず、無料で視聴可能

NHKワールドTV (委託協会国際放送)

ニュース、解説、ドキュメンタリーを中心に放送

◎番組例



おはよう日本 (英字幕)
ニュースをリアルタイムで放送



WHAT'S ON JAPAN
(英・日 2ヶ国語)

時事問題、流行、世相、スポーツまで、
「日本のいま」を放送



海外安全情報(日本語)
NHKの取材と外務省の情報に基づき、安全な海外渡航と滞在のための番組



プロフェッショナル 仕事の流儀
(英・日 2ヶ国語)
ドキュメンタリー

NHKワールドプレミアム(番組配信)

NHKのニュース・情報番組に加え、娯楽番組、子供向け番組、スポーツ、文化・芸能などさまざまな番組を配信

◎番組例



大相撲中継



おかあさんといっしょ



のど自慢

※NHKワールド・プレミアムを放送している衛星放送局やケーブルテレビ局などと契約

NHKワールド・ラジオ日本(国際放送(短波))

世界中どの地域でも聞ける日本語・英語の「General Service」と21言語で各地域向けに放送する「Regional Service」による短波放送

◎番組例

日本語番組

TOKYO発きょうの日本
日本国内の動きをタイムリーに伝えるニュース
海外安全情報
安全な海外渡航と滞在のための番組
地球ラジオ
世界各地の日本人から寄せられる話題など、電話や電子メールで参加する双方向番組
のど自慢



英語番組

Japan & the 44 Minutes
日本のいまを伝える英語情報番組
Basic Japanese For You
初級者向けの日本語学習番組
Japan Music Archives
日本の音楽の移り変わりを、伝統・文化や暮らしの情報とともに紹介



英語以外の言語の番組

ラジオジャパンフォーカス
世界情勢をはじめ、国内の政治・経済、社会問題など幅広い分野の最新情報をタイムリーに伝える情報番組。インターネットと連動。



3 テレビ・ジャパンの概要

- 「テレビ・ジャパン」とは、NHK等からの委託又は番組販売を受けた現地法人が、主として欧米の在留邦人向けに映像配信を行うプロジェクトの通称。

平成18年4月現在

	欧州JSTV(ロンドン) (Japan Satellite Television LTD.)	アメリカJNG(ニューヨーク) (Japan Network Group INC.)
主要株主	NHKインタープライズ 13.8% 国際メディアコーポレーション(MICO) 10.6% 欧州丸紅 10.6% みずほ銀行 9.8% 全日空 8.2% 他 全31社	NHKインタープライズ 19.3% 国際メディアコーポレーション(MICO) 19.2% 伊藤忠グループ 17.8% 日本航空 10.4% 他 全23社
設立経緯	欧州丸紅、ロンドン三越、フジテレビ等による旧JSTVに国際メディアコーポレーションが資本参加し現在のJSTVに至る	国際メディアコーポレーションと伊藤忠が中心となってJNG設立
衛星	HotBird-6号 (ユーテルサット社)	Echo-1,3,7,9号 (エコスター社・衛星放送プラットフォーム)
放送地域	欧州、中東、湾岸、ロシアの一部、北アフリカ(ロンドン、モスクワでケーブル)	アメリカ本土、ハワイ(衛星、ケーブル)、カナダ(ケーブル)
視聴料	1か月30ポンド/50ユーロ	1か月30ドル
契約数	10,230件(前年比+288) 〔衛星 9,759(前年比+273) ケーブル 471(前年比+15)〕	66,627件(前年比+4,968) 〔衛星 25,663(前年比+515) ケーブル 40,964(前年比+4,453)〕
配信ホテル	614ホテル、100,007室	286ホテル、133,527室
放送内容	24時間放送 (ノスクランブル放送1日6時間30分) NHK(1日平均15時間) 民放・映画(1日平均2.5時間)	24時間放送 (ノスクランブル国際放送1日6時間) NHK(1日平均17時間) 民放・映画(1日平均1時間)
資本金	1,225万ポンド (¥200として約24億円)	2,303万ドル (¥115として約26億円)

4 インターネットによる対外情報発信の取組例

名称	設立	主体	言語	アクセス・視聴	コンテンツ
Japan Information Network	1985年	ジャパン・インフォメーション・ネットワーク株式会社	英語・中国語・日本語	最大アクセス 3,250万件／月	ニュース、日本に関する基本情報(政治、経済、文化)。通信販売のサイトあり。Web Japanへのリンクあり。
Japan Broadcasting System	2006年より 実験中		日本語・英語・中国語・アラビア語・西語・露語(2006.8.25現在。12カ国語を予定)	——	JIN内の映像配信。独自制作によるニュース、J-POP、映画、ファッション、料理等現代日本事情。
Channel J	1999年設立	株式会社Channel J	日本語・英語・中国語・韓国語	——	独自制作によるニュース、現代日本事情。CMあり。
Web Japan	1995年 (Web Japanの 名称使用は 2005年から)	外務省(管理:(社) 海外広報協会)	12カ国語 (コンテンツにより 言語数は異なる。 最大はKids Web Japanの10 言語)	最大アクセス 2,600万件／年	日本に関する基本情報、ファッションやテクノロジー等現代日本事情のほか、日本紹介動画など。KIDS向けコンテンツもあり。